

Q

エンジンオイルの交換はどうやっているの？



簡単! オイル交換

オイル交換は誰でも出来ます。

日々のメンテナンスをしっかりとすることで洗浄機を長持ちさせることが出来ます。

作業手順

1. ドレンプラグを探す。



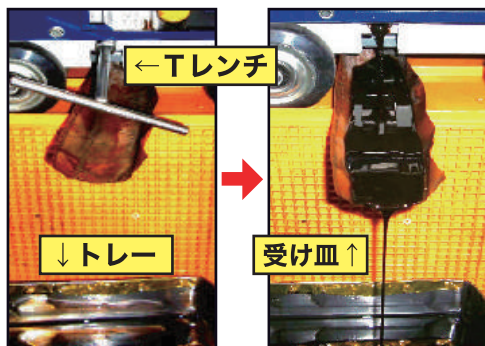
ドレンプラグはエンジン下部にあります。

機械によって位置はズレますが、オイルタンクの下部にあります。

POINT

少しの暖気運転でオイルがスムーズに出ます。
長時間運転後のオイルは熱いので火傷にご注意!

2. Tレンチでドレンプラグを外し、オイルを捨てる。



この時、下に受け皿を用意して下さい。

POINT

オイルの出が少なくなってきたら、オイルキャップを開けて下さい。出が良くなります。

3. ドレンプラグを閉め、タンクにオイルを入れる。

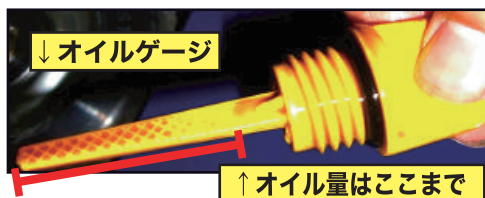


オイルを溢れさせない様にゆっくり入れてください。

POINT

防音型は、注ぎ口の下にウェスなどを敷くと安心です
SEIWAのオイルは専用注ぎ口付きで楽に入られます。

4. オイルキャップを締める。



タンクにオイルゲージを入れ左図の赤い線まで来たら、キャップを締めて完了です。

POINT

オイルチェックは量が少ない時は継ぎ足して下さい。
色が黒くなって劣化したり、白く濁っている時
(水の混入)は入れ替えて下さい。